

小国高校 ジャーナル

2010. 1

www.ygt-oguni-h.ed.jp

新年明けましておめでとうございます

輝かしい新春をお迎えのこととお慶び申し上げます
本年も皆様方にとりまして

幸多き、実り多き一年となりますよう心よりお祈り申し上げます

小国高校 職員一同

新年のあいさつ

明けましておめでとうございます。

昨年は本校創立六十周年の節目を越え、生徒と教職員が一丸となり、さらなる発展を目指す新たなスタートの年となりました。

先の町民報告会では、特色ある教育活動として一年生が取り組んでいる「地域文化学」の成果を発表しました。小国町の自然、歴史、文化、産業などについて調査・研究した生徒たちは、町の良さを再認識するとともに、この町で生きる人々の温もりを感じとり、これからの自らの生き方に想いを膨らませることができました。

今年も、生徒たちが、幅広い視野を持ちながらも、郷土を愛し、町にとって将来頼もしい宝となってくれるよう、地域に根ざした教育実践に力を注いで参ります。皆様の変わらぬご理解とご支援をお願い申し上げます。新年のご挨拶といたします。



校長 齋藤 裕司

高校生の手による雑誌 第2弾



発刊までの活動を振り返って

今回の活動では、たくさんの体験ができたと思います。初めて雑誌の編集をし、みんなで一日アンケート調査をしたり、新メニューを作ったり、大変なことばかりでしたが、とても達成感の残る経験でした。



中塚 悠



齋藤 彰人

カクナラのページを担当して、雑誌を作る難しさを知ることができました。文字の大きさ、写真の配置、文章の構成などを考えなければならず、予想以上に大変な作業だということがわかりました。

オグーを作って、小国町の魅力をたくさん知ることができ、みんなに自慢したくなりました。また、文化は創った人がいるから伝わったのだと教わり、これからもっと私たちが新しい文化を創り増やしていきたいと思いました。



今 唯乃



舟山健太郎

「川遊び」を中心に調べてみて、いろんな魚の種類を知ることができ、魚の捕り方いろいろと知ることができました。



嶋 貫 湧 馬

オグーの制作に関わって、改めて小国の良さを確認することができました。小国の自然や恵まれた環境を知ることができました。オグーの制作に関わることができて良かったです。



山口拓実

自分の住んでいる地域の良さをあらためて知ることができて良かったと思います。小国の自然や風景は昔から変わらず、美しいままでとても感動しました。これからも地域の良さ伝えていきたいです。